

在日本朝鮮人総聯合会中央本部 国際・統一局

朝・日友好ニュース

Korea・Japan Friendship News

【TEL】03-3262-7111 【FAX】03-3262-7110 【Email】kukje@chongryon.net

■ 各地の取り組み

○ 7月22日（木）朝鮮学校も無償化に！ 下町集会

「朝鮮学校にも無償化を！ 下町集会」が22日、東京荒川区で行われ日本市民と在日同胞、約230名が参加した。集会は都内の市民団体が共同で実行委員会を構成し行われた。

集会では田中宏氏（一ツ橋大学名誉教授）の講演に続き、保護者市民団体代表が発言した。集会では無償化適用を要求する集会宣言は満場一致で採択された。



○ 7月23日（金）日朝国交正常化を求める集会（連絡会総会・記念講演会）

日朝国交正常化連絡会の総会と記念講演が23日、東京社会文化会館で行われ、約200名が参加した。

総会では各地の活動報告に続き、石坂浩一氏（立教大学准教授）が今後の活動方針を提起した。総会に続き行われた記念講演では、「韓国併合100年と日朝関係」というテーマで和田春樹氏（東京大学名誉教授）が、「対話こそ解決の道」というテーマで蓮池透氏（元拉致被害者家族連絡会副代表）が講演し、日朝国交正常化早期実現の必要性を参加者達に訴えた。

○ 7月25日（日）「韓国強制併合100年」植民地支配の清算と平和な未来を 新宿パレード

「韓国強制併合100年-植民地支配の清算と平和な未来を」新宿パレードが25日、「韓国併合100年共同行動日本委員会」の主催で行われ、約150名が参加した。

「在特会」と警官100名が対峙するものものしい雰囲気の中、新宿アルタ前で行われた集会では市民団体代表らが、日本の歴史認識を正し、真の過去清算を成し遂げる重要性を訴えた。中でも神奈川オモニ連絡会クオン・リョンスン会長は、植民地100年を迎えた今でも「ピョンヤン宣言」の履行はおろか、朝鮮高校が無償化から除外されている現状は決して許されることで



はなく、無償化が適用されるまで最後まで戦うことを集会参加者に訴えた。

- 7月26日(月) 「高校無償化」神戸で緊急集会 日朝友好の伝統で、運動を先導
<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/03/1003j0728-00001.htm>

- 7月27日(火) 「全国朝鮮高校学生連絡会」代表が文部科学省に要請

4月から始まった高校の授業料の無償化制度を朝鮮高校にも適用してほしいと、全国の朝鮮高校の生徒の代表らが文部科学省を訪れ、制度を担当する前川審議官に約11万人分の署名を手渡した。

文部科学省を訪れたのは、東京や大阪、広島など各地の朝鮮高校に通う生徒代表9人。文科省の審議官が、朝鮮高校生の要請を受け入れるのは民族教育の歴史において初めての事であり非常に意義が大きいと言える。

文科省では現在、朝鮮高校を無償化の対象にするかどうか専門家の委員6人で検討会議を開いていて、夏休み中に結論を出す予定。

その中身は、無償化適用に賛成・反対双方の立場から「外圧を受ける」としてこれまで一切、明らかにされていないが、前川審議官は生徒らに対し、すべての朝鮮学校を視察し、授業の様子を撮影したビデオを委員に見せていることを明らかにした。

加えて、11万もの署名を集める過程に広範な日本市民の理解を得る活動に敬意を表しながら「結論が出るまで不安定な気持ちにさせてしまうが、待ってほしい」と理解を求め、涙をこらえる場面もあった。



■ 今後の取り組み

- 8月3日 朝鮮学校の『高校無償化』問題を考える大学教員らの学習討論集会

日時：8月3日(火) 18時より

場所：一橋大学(国立キャンパス) 東キャンパス東1号館 1201教室

入場：無料(資料代300円)

【第一部】講演「歴史克服・在日状況・そして民族教育」高演義(朝鮮大学校客員教授)

【第二部】報告『高校無償化』法の構造と問題点 米田俊彦(お茶の水女子大学教授)

【第三部】発言と討論

- 8月7日 「韓国併合」100年「日本と朝鮮半島の過去・現在・未来を考える」
<http://www.nikkan100.net/index.html>

- 映画から考える「韓国併合」100年

▼ 「弁護士 布施辰治」

監督：池田博穂 2010年度作品 日本・98分

8月14日(土)・15日(日)10:30～(予定)

▼「ヒロシマ・ピョンヤン」

8月21日(土)～9月3日(金)(予定) 10:30～(予定)

監督：伊藤孝司 監修：李実根 2009年度作品 日本・90分

【会場】 京都シネマ（四条烏丸 COCON 烏丸 3F）

【入場料】 一般当日 1500円 ※チラシ持参の方は1,000円に割引します。

詳細は京都シネマへ Tel 075-353-4723